

平成 28 年度 北網圏北見文化センター(課)事業等一覧

事業名	日時・会場	内容及び結果	備考 (敬称略)
少年少女発明クラブ	4月～2月、23回 工作室	基礎・応用・アイデア工作、 体験活動を通じて、創造力豊 かな人間形成を図った。 利用者数(延べ) 827人	65回実施 (定例22+臨時14+ チャレコン29) 講師：進 基 他11人
天体観望会	4月～2月、17回 観測室、屋上、前庭、 プラネタリウム室	天体観望やプラネタリウム解 説を通して、天文に関する興 味・関心の育成を図った。 利用者数(延べ)1,478人	18回実施 協力： 北見天文同好会 『星の会』 北見工業大学天文部
GW イベント 楽しい科学実験教室	5月3日(火)～ 5月5日(木) 講座室	各種科学実験・体験を実施、科 学する心の育成を図った。 利用者数(延べ) 357人	協力： NPO 法人 オホーツク文化協会
サイエンスショー	4月～3月 科学展示室	科学実験の実演・体験を通し て、科学の知識・興味の育成 を図った。 利用者数(延べ) 718人	年49回 講師：小岩 辰男 他6人
科学技術週間 ミニソーラーカーを 作ろう	6月18日(土) 工作室	科学技術週間協賛事業とし て、太陽光発電を学び楽しむ 場を提供した。また、発明ク ラブのPRを図った。 利用者数(延べ) 37人	協力： ソーラーエネルギー 実行委員会、 発明クラブ指導員
JAXA 共催事業 ・パブリックビュー ・コズミックカレッジ	7月7日(木) 大西飛行士打上PV 7月9日(土) 大西飛行士ISSPV 9月11日(日) コズミックカレッジ	JAXA との共催で実施する 天文・宇宙普及、教育事業。 パブリックビューイング 2 回、コズミックカレッジ水口 ケットを作ろうを1回開催 した。 14人 12人 66人 利用者数(延べ) 92人	主催： 北見市教育委員会 宇宙航空研究開発機 構(JAXA)
青少年のための科学の 祭典	11月3日(木) 全館	実行する会を中心とした市民 ボランティアによる各科学実 験体験ブースを設置、科学へ の興味関心の育成を図った。 利用者数(延べ)1,500人	主催： 北見市教育委員会 協力： 「科学の祭典」を実 行する会
冬休み体験学習 「チャレンジ凧作り」	1月7日(土) 9:30～11:45 講座室	身近な素材を使った凧を作 った。ものづくりの楽しさを体 験し、発明クラブのPRも図 った。 利用者数(延べ) 44人	講師： 小岩 辰男 協力： 発明クラブ指導員
夏休み・冬休み イベント	夏 8月7日(日) 冬 1月8日(日) 10:00～14:00 2階ホール・講座室・ 実験室	各種実験・工作、美術制作体 験を通して、科学する心・創 造する心の育成を図った。 夏330人 冬503人 利用者数(延べ) 833人	主催： 北見市教育委員会、 NPO 法人オホ ーツク文化協会

事業名	日時・会場	内容及び結果	備考 (敬称略)
科学イベント事業 科学特別展 全国科学館連携協議会 巡回展	宇宙からの光 4月23日(土)～ 5月22日(日) 星空ウォーク 12月17日(土)～ 1月22日(日) 美術展示室	連携協主催の巡回展を開催 宇宙をテーマにした2つの展 示を開催した。 1,657人 925人 利用者数(延べ)2,582人	主催： 北見市教育委員会、 全国科学館連携協会
科学イベント事業 プラネタリウム	オーロラストーリー 夜間特別投影 9月10日(土) 地球交響曲上映 11月19日(土) 熟睡プラ寝た リウム 11月23日(水) クリスマス夜間 特別投影 12月23日(金) 中垣哲也オーロラ トークライブ 1月28日(土)	プラネタリウムを利用したイ ベントを開催。夜間特別投影、 映画上映、オーロラトークラ イブを開催した。 88人 46人 116人 63人 212人 利用者数(延べ) 525人	主催： 北見市教育委員会
カナダ・イヌイトの壁 掛展	4月23日(土)～ 5月22日(日) 美術展示室 ギャラリートーク 4月23日(土) 5月15日(日)	北海道立北方民族博物館所蔵 資料からイヌイトの壁掛け、 ぬいぐるみ、道具等115点を 展示した。 入場者数1,657人 ギャラリートーク(両日) 67人 利用者数(合計)1,724人	主催： 北見市教育委員会、 北海道立北方民族 博物館
シルクスクリーン講座	6月18日(土)～ 8月6日(土) 13:30～15:30 北網圏北見文化センター アトリエ	シルクスクリーン制作の基礎 から応用までを学ぶ。講座終 了後はNHKギャラリーや文 化センターラウンジで受講生 による作品展を開催 受講者(延べ) 35人	毎週土曜・計8回 講師：田丸 忠
楽しい自然観察会 ワッカ原生花園を訪ね て等	5月8日(日)～ 9月18日(日) 緑ヶ丘森林公園・ ワッカ原生花園等	野付牛公園などの動植物を テーマにした自然観察会を 開催 参加者(延べ) 148人	年7回 講師：高岡 潤 他7人
北網圏北見文化センタ ー美術企画展 『描かれた女たち ー画家はなぜ、女性 を描くのかー』	7月2日(土)～ 8月20日(土) 北網圏北見文化センター 美術展示室	日動美術財団所蔵の、女性を モチーフとした絵画81点を 展示した。「フォルム」、「現 実」、「夢」と3つのセクショ ンに分け、描き方の違いを楽 しめる展覧会となった。 入館者 2,417人	主催： 北見市美術展実行 委員会・北網圏北見 文化センター

関連事業 ギャラリートーク	7月2日(土) 10:00~ 7月9日(土) 14:00~ 8月13日(土) 14:00~ 8月21日(日) 14:00~ 北網圏北見文化センター 美術展示室	当館担当学芸員が展覧会の見どころ等の解説を行った。	講師：松浦 葵 (北網圏北見文化センター学芸員)
関連事業 講演会 「近代洋画にみる女性像」	7月27日(水)~ 14:00~15:30 北網圏北見文化センター 講座室	日本近代洋画の専門家を招き、出展作品の詳細とその時代背景についての講演を行った。	講師：山梨 絵美子 (東京文化財研究所副所長) 共催： 網走管内博物館 連絡協議会
関連事業 北網圏北見文化センター 美術まつり	7月27日(水)~ 8月14日(日) 北網圏北見文化センター 講座室・アトリエほか	美術やものづくりに親しむ機会を創出するため、約3週間にわたり14件のワークショップを実施した。	
文化センター 収蔵庫公開	8月8日(月)~ 10日(水) 北網圏北見文化センター	通常は管理上の問題から一般開放していない科学・博物収蔵庫を期間限定で市民に公開	
夏休み自然体験教室	7月29日(金) 8月9日(火) 北網圏北見文化センター 富里湖森林公園	富里森林公園付近で、昆虫や植物の正しい採集・観察法を学び、標本を作製した。前半雨天のため野外事業中止	計2回 講師：片桐 峯男 他3人
夏休み特別企画 「SL体験会」	7月31日(日)~ 8月1日(月) 10:00~12:00 SL広場(栄町)	静態保存中のD51形蒸気機関車の運転台を開放した。また、元SL乗務員による運転装置の解説も行った。	解説者： 長谷川 忠義 (元乗務員)
市内小中学校夏休み作品標本展	8月27日(土)~ 9月2日(金) 北網圏北見文化センター	市内の小中学生が夏休み中に制作した理科教科に関する自由研究を中心とした作品標本展を開催	北見市教育研究協議会理科部会・北網圏北見文化センター
絵画講座 「アートウォッチング」	9月24日(土)~ 11月12日(土) 13:30~16:00 北網圏北見文化センター アトリエ	絵画表現の基礎から応用までを作品制作を通して学んだ。	毎週土曜・計8回 講師：林 弘堯

事業名	日時・会場	内容及び結果	備考 (敬称略)
北見市高校生美術展	12月10日(土) 10:00～17:00 12月11日(日) 10:00～15:00	北見市と近郊の高等学校美術部員が制作した作品を発表する場として開催された美術展 入館者(延べ) 350人	主催： 北海道新聞北見支社・ 北見市教育委員会・ 北網圏北見文化センター
道展北見移動展ワークショップ 「鑄造でシシトウとオクラを作ろう！」	3月11日(土) 13:00～15:00 3月12日(日) 10:00～12:00 北網圏北見文化センター 講座室	道展北見移動展開催に伴い、レベルの高い作家の制作の一部をワークショップによって提示した。今年度は石膏型とスズを用いて鑄造を行うワークショップを実施した。 参加者(延べ) 40人	講師：川村 弘文 渡辺 和弘 (道展会員)
平成28年度 美術収蔵作品展 -(北を/北で)みつめる-	12月17日(土)～ 1月22日(日) 北網圏北見文化センター 美術第2展示室	北網圏北見文化センター所蔵作品のうち、北のくらしに関連する作品21点を展示し、センターの収集活動への理解を得る機会とした。 入館者(延べ) 925人	主催： 北網圏北見文化センター
博物企画展 蔵出し資料展 第1回『蓄音器と時代を彩った音楽』	8月2日(火)～ 北網圏北見文化センター 博物展示室	これまで寄贈された蓄音器とレコードを蓄音器の原理や歴史についての概説をつけて展示	主催： 北網圏北見文化センター